

# 有限会社高木製作所

## SDGsの取組

取組・活動内容	<p>有限会社高木製作所では「感謝し、謙虚で、感激せよ」を社訓に従業員、地域社会により良い会社を目指してものづくりに取り組んでいます。残業の削減など労働環境の改善、部品品質の向上に向けて自動検査機での検査割合を10%→20%に増やしていきます。</p> <p>また、製造は男性、検査は女性と固定概念を取り払い、全ての人が望む作業を平等に行う機会を整備し、女性管理職の割合を増やして行きます。</p> <p>ガソリン向け自動車のCO2排出が問題になっていることから当社製造部品も電気自動車向けの生産割合を2025年までに会社全体の10%を目標に取り組みます。</p>		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 8, 9	自動検査機による、検査自動化の推進	全製品のうち、自動検査の割合を 2021年10%→2025年20%
	社会 4, 5, 16	すべての人を平等に	女性の管理職を 2021年5%→2025年10%
環境 11, 12	電気自動車向け部品の生産割合の増加	電気自動車向け生産割合 2021年0%→2025年10% ※会社売上の全体	